

**CASBEE-建築(新築)2014年版**  
**ヘルスケアフードファクトリー 福岡(仮称)**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>						<b>2.9</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.31</b>			<b>2.9</b>
<b>1 音環境</b>		2.6	0.15			2.6
1.1 騒音		3.0	0.40			
1.2 遮音		3.0	0.40			
1 開口部遮音性能		3.0	0.60			
2 界壁遮音性能		3.0	0.40			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						
1.3 吸音		1.0	0.20			
<b>2 温熱環境</b>		2.8	0.35			2.8
2.1 室温制御		4.0	0.50			
1 室温	冬期26℃夏期24℃	5.0	0.38			
2 外皮性能	外皮の断熱強化	4.0	0.25			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38			
2.2 湿度制御		1.0	0.20			
2.3 空調方式		2.0	0.30			
<b>3 光・視環境</b>		2.7	0.25			2.7
3.1 昼光利用		1.8	0.30			
1 昼光率		1.0	0.60			
2 方位別開口						
3 昼光利用設備		3.0	0.40			
3.2 グレア対策		3.0	0.30			
1 昼光制御		3.0	1.00			
3.3 照度	2F事務室:500lx	4.0	0.15			
3.4 照明制御		3.0	0.25			
<b>4 空気質環境</b>		3.7	0.25			3.7
4.1 発生源対策		4.0	0.50			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆建材を全面的に使用	4.0	1.00			
4.2 換気		3.0	0.30			
1 換気量		3.0	0.33			
2 自然換気性能		1.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮	給気口は各種排気口と異なる方位、かつ離隔距離6m以上	5.0	0.33			
4.3 運用管理		4.0	0.20			
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.50			
2 喫煙の制御	全館禁煙	5.0	0.50			
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>			<b>3.5</b>
<b>1 機能性</b>		3.0	0.40			3.0
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40			
1 広さ・収納性		1.0	0.33			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33			
3 バリアフリー計画		3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30			
1 広さ感・景観	2F事務室:天井高2,800mm	4.0	0.33			
2 リフレッシュスペース	食堂休憩室の計画	4.0	0.33			
3 内装計画		1.0	0.33			
1.3 維持管理		4.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計	トイレは清掃しやすい内装材を採用、外部の鉄部に亜鉛めっき処理 等	4.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保	掃除用流しの設置、内外部各所にコンセントを設置 等	4.0	0.50			
衛生管理要項						
<b>2 耐用性・信頼性</b>		3.3	0.30			3.3
2.1 耐震・免震		3.0	0.50			
1 耐震性		3.0	0.80			
2 免震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.6	0.30			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	ガルバリウム鋼板(40年以上)	5.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:塩ビ(レニング)鋼管(B)、給湯:SUS管(C)排水:塩ビ管(C)	5.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20			

2.4 信頼性			3.8	0.20				
1	空調・換気設備		3.0	0.20				
2	給排水・衛生設備	節水器具の採用、井水利用、受水槽に非常用水栓を設置	4.0	0.20				
3	電気設備	ITV設備にUPSを設置、2回線受電方式を採用、地下階なし	4.0	0.20				
4	機械・配管支持方法	耐震クラスA	4.0	0.20				
5	通信・情報設備	通信の多様化(光・メル)、災害情報の入手(緊急地震速報放送)等	4.0	0.20				
3 対応性・更新性			4.3	0.30				4.3
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30				
1	階高のゆとり	階高3.9m以上	5.0	0.60				
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.1未満	5.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり		工場エリアの積載荷重:19kN/m <sup>2</sup>	5.0	0.30				
3.3 設備の更新性			3.4	0.40				
1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
3	電気配線の更新性	保護配管・ケーブルラックによる配線	5.0	0.10				
4	通信配線の更新性	保護配管・ケーブルラックによる配線	5.0	0.10				
5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20				
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.39				2.5
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30				2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40				3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30				2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50				
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性			-					3.4
LR1 エネルギー			-	0.40				3.4
1 建物外皮の熱負荷抑制		外皮の断熱強化	5.0	0.02				5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.12				3.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.87 住宅(専有部) -	4.1	0.61				4.1
	集合住宅以外の評価(3a,3b)	LED照明の採用	4.1	1.00				
	集合住宅の評価(3c)							
4 効率的運用			2.0	0.25				2.0
	集合住宅以外の評価		2.0	1.00				
4.1	モニタリング		3.0	0.50				
4.2	運用管理体制		1.0	0.50				
	集合住宅の評価							
4.1	モニタリング							
4.2	運用管理体制							
LR2 資源・マテリアル			-	0.30				3.6
1 水資源保護			4.2	0.20				4.2
1.1	節水	自動水栓および省水型機器(節水型便器・凝音装置)を採用	4.0	0.40				
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			4.4	0.60				
1	雨水利用システム導入の有無	雨水(井水)利用率20%以上	5.0	0.70				
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30				
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60				3.5
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.11				
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22				
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22				
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	再生アスファルト:舗装、ビニル床材:床	4.0	0.22				
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-				
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	LGS下地により分別が容易、OAフロアの採用	5.0	0.22				
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20				3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30				
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70				
1	消火剤		-	-				
2	発泡剤(断熱材等)	ノンフロン断熱材の採用	4.0	0.50				
3	冷媒		3.0	0.50				
LR3 敷地外環境			-	0.30				3.0
1 地球温暖化への配慮		外皮の断熱強化、LED照明の採用	3.2	0.33				3.2
2 地域環境への配慮			2.9	0.33				2.9
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25				
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50				
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.6	0.25				
1	雨水排水負荷低減		-	-				
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33				
3	交通負荷抑制	十分な量の駐輪場・駐車場を確保、出入口の分散配置	4.0	0.33				
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.33				
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33				3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40				
1	騒音		3.0	0.50				
2	振動		3.0	0.50				
3	悪臭		-	-				
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40				
1	風害の抑制		3.0	0.70				
2	砂塵の抑制		-	-				
3	日照障害の抑制		3.0	0.30				
3.3 光害の抑制			3.7	0.20				
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害チェックリストの一部を満たす計画、広告物照明がない	4.0	0.70				
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				